

令和6年度予算編成と 公約実現への取り組みは



(動画時間)
40分



さくらぎ まこと 議員
桜木 誠

町長：行財政運営の効率化と サービスの向上を目指す

その他の質問事項

▶母村・高鷲村(現・郡上市高鷲町)との交流について

質問

町長公約の実現に向けて、令和6年度予算へ特に重点的に反映していきたいと考えている方針などについてお答えください。

中でも住民サービスの向上に必要な職員の人材育成や、効率的で効果的な行財政運営に向けた公共施設の再編・統廃合は、重要なものと思えますがどう考えますか。

町長 総合計画や行政改革大綱などを基本に、行財政運営の効率化とサービスの向上を目指します。

職員の研修によって知識や意欲の向上を図ります。また、公共施設の再編・統廃合は、利用者などの理解や合意の下に進めていきます。

質問

下川町の母村・高鷲村(高鷲町)がある郡上市との交流について、今後も友好交流協定の締結など前向きに進めるべきと思えますがどう考えますか。

町長

これまで同様に交流と連携を密にして、様々な分野で絆を深めていきたいと考えています。また、来年3月の郡上市長選挙後に次期体制が整った後、表敬訪問をし、友好交流協定も視野に入れて交流を深めたいと考えています。

DXで住民サービス向上と 職員の育成を



(動画時間)
38分



なかた ごうのすけ 議員
中田 豪之助

町長：相談しやすい役場窓口と 職員の事務軽減をめざしたい

その他の質問事項

▶障がいのある方の働く場について
▶森林環境について

質問

北見市の窓口サービス改善の取り組みは住民目線に立った、業務改善にも繋がる優れた事例です。業務の標準化が成功の要因で、それにはキーマンとなる人材が必要ですが、キーマン育成の計画はありますか。

町長

窓口での行政手続きの簡素化による住民の利便性向上や業務効率化に向け、システムの導入や先進地視察、研修などにより、デジタル人材の育成に努めます。

再質問

デジタル技術を活用して業務の効率化を図るDX(デジタルトランスフォーメーション)のXは業務の変革、改革という意味で、Dのデジタルではなく、Xの部分が重要です。関連するソフトを使って業務の効率化と住民福祉の向上を図ってはいかががでしょうか。

町長

地域には新たな課題が増えており、2000年以降、国と地方が対等であるとの考えの下で、権限移譲なども含め、事務が非常に増えています。業務の見直しを行いながら、様々な課題解決に向けて、事務事業を組み直していくことを進めていきたいと考えています。